

# しか おい

## 議会だより 三二版 No.77 2023.2.25

発行 / 鹿追町議会 編集 / 広報広聴常任委員会・広報部会  
〒081-0292 北海道河東郡鹿追町東町1丁目15番地1  
TEL / 0156-66-4039 FAX / 0156-66-4041



台蔵 征一 議会運営委員長



上嶋 和志 副議長



安藤 幹夫 議長

新たな議会体制でスタート

2月16日

吉田 稔よしたみね議長から病氣療養のため、2月1日付けで議長辞職願が提出されたことに伴い、2月16日に臨時議会が行われた。

新議長に安藤幹夫あんどうみきお議員（5期）、新副議長に上嶋和志うえしまかずし議員（4期）を選出し、新しい議会体制でスタートした。

また、上嶋議員の副議長就任に伴い、同日開催の議会運営委員会で、新委員長に台蔵征一たいぞうせいいち議員、副委員長に清水浩徳しみずひろのり議員が選出された。

任期は令和5年4月30日（残任期）まで。委員会構成は2ページ記載の表のとおりである。



就任あいさつを述べる安藤新議長

### ○議長就任のいきさつ

鹿追町議会議員 安藤幹夫  
吉田稔議長の後任として、議長の重責を担うこととなりました。

今期の鹿追町議会の活動は、コロナ禍もあり思うような活動ができませんでした。また、議会改革についても道半ばであり、町村議会における議員のなり手不足は大きな課題であります。

しかし、今後も住民の負託を受け、行政に意見を反映させる役割は議員の責務であり、十分に果たしていかなければなりません。

今期残された期間はわずかではありますが、皆さまのご協力のもと、さらなる議会活性化に向け議会運営に取り組んでいきたいと存じます。

### ○副議長就任のいきさつ

鹿追町議会副議長 上嶋和志  
今般の臨時議会において副議長に選任されました。

副議長の役割は、議長の補佐が一番と考えており、議長とともに議会が抱える課題に取り組み、解決策を提案していかなければと考えております。

4月末までの任期となりますが、議会の公正で円滑な運営と町政の推進に努めてまいります。

# 委員会構成

令和5年 2月16日現在

※太字が変更後の構成

議長 安藤 幹夫 副議長 上嶋 和志

常任委員会	委員長	副委員長	委員
総務文教	畑 久雄	山口 優子	吉田 稔 埴淵 賢治 上嶋 和志
産業厚生	加納 茂	台蔵 征一	狩野 正雄 川染 洋 清水 浩徳
広報広聴	狩野 正雄	台蔵 征一	議長を除く8人
	広報部 部長 台蔵 征一 副部長 清水 浩徳 部員 吉田 稔	川染 洋 山口 優子	
	広聴部 部長 狩野 正雄 副部長 加納 茂 部員 埴淵 賢治	上嶋 和志 畑 久雄	
議会運営委員会	台蔵 征一	清水 浩徳	狩野 正雄 加納 茂 畑 久雄
議選監査委員		埴淵 賢治	
基地対策特別委員会	埴淵 賢治	清水 浩徳	台蔵 征一 畑 久雄
十勝圏複合事務組合議会議員		吉田 稔	
とかち広域消防事務組合議会議員		吉田 稔	

臨時議会を開催 1月26日

臨時議会を開催し、一般会計の補正予算案について原案どおり可決した。

## ○ 出産・子育て応援交付金

641万円

妊産婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、相談支援及び経済的支援を実施する。

経済的支援の対象者は、令和4年4月1日以降に妊娠及び出産した町民で、妊娠届出時及び出生届出後にそれぞれ5万円を支給する。

令和5年1月31日以前に妊娠・出生した場合、簡易アンケート等実施後に5万円または10万円を支給する。

また、対象者にはアンケートとオンライン面談を含む対面相談や情報発信等を、妊娠届出時、妊娠8カ月前後及び新生児訪問時に実施する。

国及び北海道の補助金を活用する。

## ○ 町道除排雪費

2500万円

相次ぐ降雪により、除雪関係の予算が不足したことから追加した。これにより、令和4年度の予算額は7106万円となった。

## 主な質疑

### 〔一般会計補正予算（清水議員）〕

**Q** 歩道をロータリー除雪車で除雪しているが、歩道をジグザグに進んで路面が荒れており、雪も残ったままになっている。

通学中の児童生徒が歩道を歩けず危険であり、検討改善を。

**A** 除雪は直営と業者委託分があり、それぞれ除雪方法について検討したい。

### 議会改革及び新規就農について視察 1月30～31日

議会運営委員会は、北海道町村議会議長会、北海道農業公社（札幌市）及び北海道議会議事堂を視察した。

主な調査内容については次のとおりである。

### ○ 議会改革（北海道町村議会議長会）

町村議会議長会では、藤野一清事務局長より北海道の町村議会の現状について説明された。

町村議会の議員のなり手不足の状況



については、鹿追町に限らず全国的な傾向であり、それには議会と議員が住民の理解と信頼を得るために取り組むことが大事であると確認した。



北海道町村議会議長会を視察 (R5.1.30)

### ○新規就農 (公益財団法人北海道農業公社)

北海道農業公社では、北海道の新規就農状況や、担い手確保の方策について説明を受け、その後意見交換を行った。

新規就農においては、売り手、買い手あるいは貸し手、借り手の両者をつなぐ役割を担う人材が重要である。また、農業公社で農地や牛舎を買い

上げリリースする方式や、最近では地域おこし協力隊で農場支援員となり、その後新規就農となるケースもあるとのことである。

### 議会報告会・広聴会を 開催 1月25日

まちなか会議 議会報告会・広聴会が鹿追（国際交流センター平成館）、瓜幕（ウリマックホール）の2会場で開催した。合わせて5人が参加した。議員からは12月定例議会において審



瓜幕会場のウリマックホールでは2人が参加

議、決定した予算や条例改正等の内容について報告した。  
このあとの懇談会では、職員の定年引上げに伴う町独自の職員採用の必要性、マイナンバーカード申請方法、スマホよろず相談の継続、歩道の除雪改善、移住・定住、新規就農、農福連携等について意見が出された。

### 議員とカフェでひとこと を開催 2月21日

今期最後のまちなか会議 議員とカフェでひとことを国際交流センター平成館で開催し、5人が参加した。参加者から、議員定数や報酬等について意見が出された。

### 第三者審議会を開催 1月21日

議員定数・報酬及びあり方等審議会（第三者審議会）を開催し、林正信会長、上嶋さと子会長職務代理人、浅野登委員の3委員が出席した。

今回の審査は政務活動2件で、環境技術研究会（畑久雄代表、狩野正雄・台蔵征一議員）による岡山県西粟倉村の「環境モデル都市」再エネ・水力発電・木質バイオマスについての視察、及び



今期最後の第三者審議会で活発に意見交換

鹿追町自治体の監査を考える会（山口優子代表、上嶋和志・清水浩徳議員）による全国市町村国際文化研究所（JIAM、滋賀県大津市）で行われた自治体の内部調整と監査機能等の研修参加について審査した。  
審査結果は2件とも適切であると判断した。

また、意見交換では議員のなり手不足対策として、若年者が生活できる程度に議員報酬を引き上げてはどうか、議員との対話機会を増やすため審議委員を5人から増やすべき等の意見が出された。



# 鹿追中3年生 町の活性化を 提案

2月7日

鹿追中学校3年生が、9グループに分かれ「未来への提案」の発表会を行なった。当日は議員8人が出席した。

各グループがそれぞれ鹿追町の課題について考え、結婚相談所やラジオ体操等、町の活性化につながるユニークな提案を行い、2年生や来賓からの質問に対し熱心に答え



ふるさと納税で魅力最大化 (Aグループ)

主な提案は次のとおり。(各表題のアルファベットはグループ名)

■ふるさと納税を活用した鹿追町の魅力最大化 (A)

ふるさと納税返礼品の写真を町内のプロに撮影依頼し、返礼品の内容をより魅力的なものにする。

返礼品の基準である寄附額の3割を満たしていない商品は是正する。飲食店も返礼品を企画する。

集まった寄付金は、町の活性化として街なかにホテルを建設する。

## ■英語教育の充実 児童・生徒が楽しめる居場所づくり (C)



花の旅館を建設し誘客を (Bグループ)

■鹿追町の観光業の活性化イベント・新たな宿泊施設の提案 (B)

鹿追町が「花の町」であることが認知されていない。

町内に花がいっぱい「花の旅館」を建設し、観光客に来てもらう。食事は牛肉等のまちの特産品や、野菜の規格外品を利用する。

SNS(交流サイト)で宣伝してくれた人へプレゼントを用意する。

## ■英語教育の充実 他 (D)

鹿追中学校と鹿追高校の制服を、時代に合ったデザインに変更する。制服代は保護者負担を軽減する。



TOEICで英語力向上を (Cグループ)

TOEIC(国際コミュニケーション英語能力テスト)の推進及び外国人との交流を持つことで、大学入試や就職活動が有利となる。

また、中学生でも参加できる短期留学や知識を共有するため、小中高生のつながりの場を作り、異学年の壁をなくすことで英語力向上を図る。

## ■然別湖への魅力を発信 (E)

然別湖に生息するウチダザリガニ等の外来種を食べるイベントを開催する。



鹿中と鹿高の制服を更新を (Dグループ)

鹿追町の英語教育で、国際交流センター平成館を活用し英会話ができる場を作り、進学や就職が有利になるようにする。

幼小中高一貫教育に、教育水準の高いフィンランドの教育手法を取り入れる。

## ■花の町しかおいの魅力を引き出すために、新たな企画の提案 (F)

アートロードにアートが少ない、花壇が車や歩行者から見えにくい等の課題がある。

現在の花壇を、歩行者と車両の両方から花が見えるよう改修する。



然別湖の外来種を食べる (Eグループ)

在来種の保全と宿泊客減少改善のため、道路整備と鹿追だけの付加価値を構築したイベントを提案する。

これらをSNSや動画投稿で紹介・宣伝する。

また、夜間はイルミネーションで花をアピールし、足下を明るくすることで夜道の安全にもつながる。



アートロードの花壇を整備を (Fグループ)

■花の町しかおいの魅力を引き出すために庭園を造ろう (G)

観光客や人口増のため、鹿追の魅力伝えることが大切になる。

美しいまちづくりのさらなる推進として、スイーツの開発、花の販売、体験イベントを実施して観光客の増加につなげる。

開催場所は、観光客が

たくさん来る道の駅しかおいとする。

課題は、費用、花を植える場所、植えたり整備する人が必要となる。

若い人たちも集まることのできる発想は大きいと思われる。



庭園を作り花のまちを (Gグループ)

■道の駅の活性化「食」を中心に (H)

町内の道の駅は、他の市町村に比べて来客数が少ない。

大きな要因は、店内に飲食できる環境が整っていないことにある。

対策として、販売する商品の見直しや、飲食場

■道の駅の活性化 道の駅のリニューアル (I)



道の駅に飲食場所確保を (Hグループ)

所を確保し、地元の特産品を使用した牛乳・マンゴー・じゃがいも・豚肉・チヨウザメ・そば等の提供が挙げられる。規格外品を使用することで安く観光客に提供できる。

また、パンケーキ等のカナダ料理を提供し、若者が入りやすい道の駅にする。

料飲店組合を通じて道の駅に出店できるようシステムを構築し、課題解決に向けて早急に実施すべきと考える。

鹿追町第7期総合計画に、地元生産物から商品開発を推進し、地域の工業や農業等の活性化を図ると記載されている。

町内で生産される主な食材に、鹿追牛、マンゴー、牛乳、アスパラガス等があるが、「めったに食べられない」「鹿追で食べたことがない」との声がある。

そこで地場産品の販売促進や有効活用、新たな特産品の開発を図るため、農工商連携で「利用する人」「運営する人」「広める人」の人材確保が必要である。

この提案は、総合的な探求の時間の鹿追創生プロジェクトの最終発表に位置付けられている。3年生の全体発表ではなく、新たに演劇での成果発表もあり注目を集めた。



道の駅で地元食材提供を (Iグループ)

1年生はグループで、観光や看護医療、国際交流、調理製菓等のテーマで発表した。また、2年生は帯広信用金庫の「地元高校生による十勝の未来づくりプロジェクト」にも参加し、

**鹿追高生が  
鹿追イノベーションを発表**  
1月17日

鹿追高校生が、個人やグループごとに鹿追町の活性化に関する提案を町民ホールで行なった。当日は議員3人が出席し、保護者や一般町民にも公開された。

この提案は、総合的な探求の時間の鹿追創生プロジェクトの最終発表に位置付けられている。3年生の全体発表ではなく、新たに演劇での成果発表もあり注目を集めた。

各ブースに分かれての個別・グループ発表では、アドバイザーや一般町民からの質問に真剣に答える高校生の姿が印象的だった。



スライドや演劇で鹿追町の活性化を提案



## 3月定例議会 開催予定

6日(月) 本会議 午前10時～

**13日(月) 一般質問 午前10時～**

**14日(火)、17日(金)**

**予算審査特別委員会 午前9時30分～**

17日(金) 本会議 午前10時～

## 議会中継やっています。

YouTube で議会中継を閲覧  
できます。

QRコードを読み取るか、  
左記の時刻に鹿追町議会 議会  
中継ページからご覧ください。

(3月13日・14日がおすす  
めです。

過去の中継もご覧いただけます)

<https://www.town.shikaoi.lg.jp/gikai/chukei/>



## 主な議会活動

### (12月)

- 2日 全員協議会  
議会運営委員会
- 7日 定例議会 初日  
産業厚生常任委員会
- 13日 定例議会 一般質問

### (1月)

- 11日 広報広聴常任委員会 広報部会
- 13日 当別町議会 行政視察来町
- 18日 広報広聴常任委員会 広報部会
- 24日 全員協議会  
議会運営委員会
- 25日 まちなか会議 議会報告会・広聴会
- 26日 第1回臨時議会
- 30日～31日  
議会運営委員会 所管事務調査  
(札幌市)

### (2月)

- 2日 議会運営委員会

- 3日 全員協議会
- 16日 第2回臨時議会  
議会運営委員会  
全員協議会  
産業厚生常任委員会
- 21日 広報広聴常任委員会 広報部会  
まちなか会議 議員とカフェでひとこと  
議会議員定数・報酬及びあり方等審議会  
(第三者審議会)
- 22日 全員協議会

### (今後の動き)

- 27日 総務文教常任委員会
- 28日 産業厚生常任委員会

### (3月)

- 2日 全員協議会  
議会運営委員会

### 広報広聴常任委員会

#### 広報部会

- 部会長 台蔵 征一
- 副部会長 清水 浩徳
- 部会員 吉田 稔
- 部会員 川染 洋
- 部会員 山口 優子

令和2年から新型コロナウイルス感染拡大により、イベントや祭りの中止等、地域の経済や住民生活に大きな影響を受けました。広報広聴常任委員会では感染防止対策をとりながら、広報部会と広聴部会に分かれ全議員で活動を進めてきました。感染防止のため議会報告会・広聴会の中止もありましたが、参加された皆さんの協力により実施することができました。

### コロナ禍の議会活動



狩野 正雄

議員コラム

控え室